

「世界の女王、金沢で華麗に舞う」



新体操演技会にて ナタリヤ・リブコフスカヤ（イルクーツク市選手団）

金沢世界都市構想策定

本市は昨年12月に「金沢世界都市構想」を策定しました。

この構想は、世界的、地球的な規模で
小さくても自らの存在を主張し、自らの存在を
世界に向けてアピールすることができるまちを目指すものです。

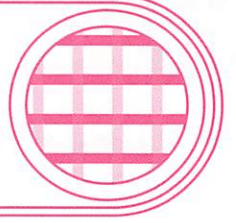
姉妹都市だけでなく、

アジア諸国など広く世界に目を向けた交流を展開し、
世界都市としての役割を
果たしていきたいと考えております。

バファロ

バファロ
(米 国)

提携 1962年(昭和37年)12月18日
人口 33万人
面積 129km²



交流の発展に向けて合意書を交わす



～市代表团と市議会代表团、バファロ市を訪問～

山出市長を団長とし、北井市議会議長、井沢金沢市姉妹都市交流委員会会長などからなる金沢市代表团一行6名と、山田初雄市議会議員を団長とする金沢市議会議員代表团一行10名が5月26日から28日まで、バファロ市を訪問しました。

また、バファロ市側からの提案により、両市長は、文化交流の促進など6項目からなる姉妹都市交流を強化するための合意書に署名し、今後の交流をより積極的に推進していくことを確認しました。

〈バファロ市年間交流行事の紹介〉

- 5月26日～28日 金沢市代表团一行6名と金沢市議会議員代表团一行10名がバファロ市を訪問。(左記事掲載)
- 8月2日～4日 バファロ日本庭園修復プロジェクト会長のマーチン・マギー氏、計画の概要説明のため来訪。
- 8月15日～21日 日本庭園修復調査団一行4名がバファロ市を訪問。
- 10月23日～26日 日本庭園修復を担当するバファロ市主任造園技師デニス・マロニー氏と庭園設計技師ディーン・ゴウウィン氏が設計案の最終的な助言を受けるため来訪。
- 11月27日 交換図書1,000冊をバファロ市へ向けて発送。
- 2月1日 バファロ金沢姉妹都市委員会会長を務めていたアーサー・クーン氏が引退。後任にグレゴリー・ノートン氏が就く。

よみがえれ、友好の庭園



～バファロの日本庭園修復へ向けて両市協力～

バファロ市のデラウェア公園にある日本庭園の修復に向けて、両市が協力して取り組むことになりました。

庭園の設計に関してアドバイスするため、本市から小松暁一金沢美術工芸大学教授を団長とする日本庭園修復調査団を派遣したほか、バファロ市からも造園技師など3名を受け入れました。また、市内の7つのロータリークラブや(社)石川県造園緑化建設協会など市民の協力を得て、庭園に設置することじ灯ろうなど4基の灯ろうと戸室石を贈りました。この公園は、96年中に完成する予定です。



イルクーツク

イルクーツク (ロシア)

- 提携 1967年(昭和42年)3月20日
- 人口 67万人
- 面積 306km²



イルクーツクっ子、 金沢の夏を体験

8月2日から9日まで、コシェーエフ・イ市市民部次長を団長とするイルクーツク市中学生一行20名が来沢しました。少年自然の家で、前年派遣の市内中学生との交歓会、少年連盟主催のキャンプ体験の他、学校訪問では高岡中学校合唱部の練習を見学し、そこでロシアの歌や踊りを披露するなど交流を深めました。



〈イルクーツク市年間交流行事の紹介〉

- 5月17日 イルクーツク市から贈られた図書1,000冊が泉野図書館で一般公開され、貸出しを開始。(トビックス記事掲載)
- 8月 2日 イルクーツク市中学生団一行20名が来沢。
～ 9日 本市の中学生や市民と交流を促進。(左記事掲載)
- 8月16日 ユジノ・サハリンスク市で行われた日口沿岸市長会で佐古田助役とゴボリン・イルクーツク市長が懇談を行い、今後の両市の交流を話し合った。
- 8月30日 金沢市女子バレーボール団一行17名をイルクーツク市に派遣。現地で交歓試合を行う。(右下記事掲載)
- 11月 8日 イルクーツク市女子バレーボール団一行17名が来沢。本市のバレーボール団と交歓試合を行う。(左下記事掲載)
- 1月24日 イルクーツク市新体操団一行15名が“金沢ルネッサンス冬まつり'96”に参加。(冬まつり記事掲載)

身長の違いを、 金沢のチーム大奮闘!

11月8日から15日まで、エルモラエフ・イ市体育部長を団長とするイルクーツク市女子バレーボール団17名が来沢しました。10日には金沢学院大学選手団と練習試合を行ったほか、12日には市民ソフトバレーボール大会で、金沢商業高校選手団と交歓試合を行い交流を深めました。



ボールを交え友情実る

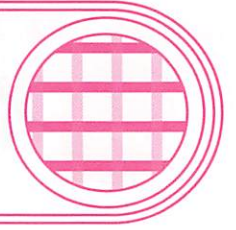
寺西収入役を団長とする金沢市女子バレーボール団一行17名が8月31日から9月6日まで、イルクーツク市を訪問しました。滞在中は、地元のイルクーツク学院大学選手団との交歓試合やアンガラ川沿いにあるイルクーツク学院大学のキャンプ場で選手同士の友好を深めるとともに、イルクーツク市内やバイカル湖を見学しました。



PORTO ALEGRE

ポルト・アレグレ
(ブラジル)

提携 1967年(昭和42年)3月20日
人口 130万人
面積 470km²



今後の交流の発展を誓う ～ポルト・アレグレへ58名派遣～



〈ポルト・アレグレ市年間交流行事の紹介〉

- 5月22日 金沢市代表団一行6名、金沢市議会議員代表団一行10名、金沢民族芸能団一行42名がポルト・アレグレ市を訪問。(左記事掲載)
- 8月1日 「アルシンド少年サッカー教室」を開催。(下記記事掲載)
- 10月20日 両市の友情の証として贈られた「ガウショ」の像が金沢市に到着。
- 11月24日 「グレミオ」のファビオ・アンドレ・コフ会長夫妻ら一行3名が姉妹都市である本市を訪問。
- 11月28日 トヨタカップ(サッカークラブチーム世界一決定戦)に「グレミオ」出場。
- 10月25日 交換図書1,000冊をポルト・アレグレへ向けて発送。(トピックス記事掲載)
- 3月20日 石田直行金沢姉妹都市交流委員会委員ら一行3名がポルト・アレグレ市を訪問。
- 4月5日 「ガウショ」像を姉妹都市公園に設置。(左記事掲載)

～民族芸能、太鼓などを市民に披露～

山出市長、北井市議会議長、井沢金沢市姉妹都市交流委員会会長をはじめとする金沢市代表団一行6名と、山田初雄市議会議員を団長とする金沢市議会議員代表団一行10名が、5月22日から24日までポルト・アレグレ市を訪問し、図書の交換などこれからの両市の交流について、ジェンロ市長と話し合いました。

また、この時、本市の姉妹都市公園に置く「ガウショ(牧童)像」の寄付の申し出があり、像は10月に到着し、4月5日にこの複製が公園に設置されました。

これと同じく、小津正昭県レクリエーション協会理事(市議会議員)を団長とする金沢民族芸能団一行42名も訪問し、市役所前の広場で剣舞、和太鼓、民謡など日本の芸能を披露し、集まった多くの市民を魅了しました。

一流プロの妙技を披露

～「アルシンド少年サッカー教室」を開催～

ポルト・アレグレ市を本拠地とする「グレミオ」出身のJリーガーであるアルシンド選手を迎えての「少年サッカー教室」を、8月1日に市民サッカー場で開催しました。

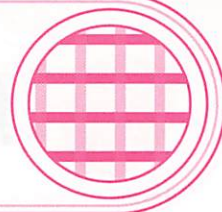
当日は約1,000人のちびっこサッカー選手が集まり、アルシンド選手は、子どもたちに技術指導を行うほか、華麗なフリーキックも披露して、参加者や観衆を唸らせました。



GENT

ゲント (ベルギー)

- 提携 1971年(昭和46年)10月4日
- 人口 130万人
- 面積 943km²



芸術交流を広げる

～美大・横川教授ゲント市を訪問～

8月11日から10月8日の間、デザインなどの研究をするため国立ナンシー美術学校へ派遣されていた金沢美術工芸大学

の横川善正教授は、ゲント市も訪れ、大学や市関係者と共同研究や学生交流など、今後の大学間交流について話を進めました。また、新たに就任されたゲント市長と会談しました。

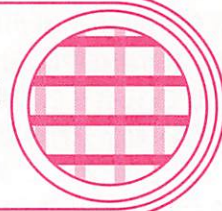
〈ゲント市年間交流行事の紹介〉

- 8月11日 横川善正教授は今後の大学間交流について話をす
～10月8日 るため、ゲント市を訪問。(左記事掲載)
- 10月 6日 ベルギー・ゲント王立美術アカデミーのカレル・デ
～19日 イーリックス教授が作品展示のため来沢。
- 11月16日 金沢ナンシー友好親善施設団一行42名(団長、
～25日 石田直行金沢日仏協会会長)がゲント市を訪問。

NANCY

ナンシー (フランス)

- 提携 1973年(昭和48年)10月12日
- 人口 10万人
- 面積 15km²



日仏協会主催友好団がナンシー市を親善訪問

美術家、医師が中心となり市会議員2名も参加して、石田直行金沢日仏協会会長を団長とする「金沢・ナンシー友好親善使節団」一行42名(同協会主催)が、11月16日から20日までナンシー市を訪問しました。一行は、市役所やナンシー日仏協会等を訪問し、市内の施設で「絵画展」を開催したほか、産院や美術館等も見学しました。また、2月、3月に現地でのスケッチや写真を展示する「ナンシー・親善訪問団旅行写真展」と「ナンシーを描く絵画展」を行いました。

ナンシーへ12人目の留学生派遣

金沢大学教育学部スポーツ科学科課程4年の小間井桂さん(22才)を、本市から12人目の交換留学生として、平成7年10月末から1年間の予定で、ナンシー市へ派遣しました。

小間井さんは、活発なお嬢さんで、ナンシーへ行ってフランス語の他に是非バスケットをやってみたい、と抱負を語っていました。

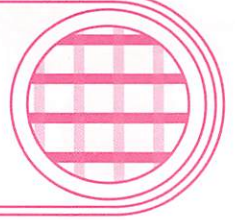


〈ナンシー市年間交流行事の紹介〉

- 8月 交換留学生のビルジニー・ボルムスさんが帰国。(右下記事掲載)
- 8月11日 金沢美術工芸大学の横川善正教授が、国立ナンシー美術学校との今後の交流のあり方と姉妹校提携の可能性を探るためナンシー市を訪問。
- 9月 1日 国際交流室職員木田里花さんが、国立ナンシー第2大学で1年間フランス語の語学研修を行うためナンシー市へ出発。
- 9月 4日 金沢市職員組合海外研修団一行16名(団長、鳥島
～6日 金沢市職員組合副委員長)がナンシー市を訪問。
- 10月31日 本年度交換留学生として、金大生小間井桂さん
～平成8年8月 が国立ナンシー第2大学へ留学。(左下記事掲載)
- 11月16日 金沢・ナンシー友好親善使節団一行42名がナンシー市を訪問。美術展を開催。(左記事掲載)

ナンシーから 11人目の留学生帰国

平成6年9月にナンシーから来沢し、金沢美術工芸大学デザイン科で勉強していたビルジニー・ボルムスさん(21才)が8月に帰国しました。



蘇州市中小企業代表団来訪



9月28日から10月3日まで、江恵英蘇州市政治協商会議副主席を団長とする「蘇州市中小企業代表団」一行5名が来訪しました。本市滞在中は、家具工場をはじめ医療器具工場や中国に進出している会社を訪問し、その経営管理システム等について考察を行い、経済分野の関係者との交流を大いに深めました。

また、金沢商工会議所では、金沢の商業、工業についての説明を受けるなど、所期の目的を十分に挙げ帰国の途につきました。

音楽によって広がる友好の輪



8月5日から10日まで、石坂元治森本中学校長が引率する同校のブラスバンド部員18名が蘇州市を訪問し、蘇州の生徒と楽器の演奏や歌、踊りを通じて交流を深めました。

蘇州も夏休み中でしたが、同団との交流のために、蘇州市第十中学校の生徒や先生が休みを返上して、少年宮や学校などで友好交流を深めました。全員がほとんどはじめての訪中ということで、中国の大地に感銘を受けて帰国しました。

〈蘇州市年間交流行事の紹介〉

- 4月2日 泉野図書館のオープンに合わせ、蘇州からの図書約千冊を海外情報コーナーに展示。(トピックス記事掲載)
- 4月25日 北陸放送調印団2名(団長、嵯峨春平同社長)～28日 訪蘇。
- 5月31日 新生金沢女性局訪中団一行28名(団長、村本喜和子同局長)が蘇州市を訪問。友好を促進。
- 8月5日 金沢市中学生音楽使節団一行23名が訪蘇。～30日 ブラスバンドで交流を深めた。(左下記事掲載)
- 8月18日 金沢囲碁友好団一行21名(団長、神野金沢国際囲碁交流協会理事長)が囲碁大会に出席するため訪蘇。
- 9月20日 “95'中国蘇州国際シルク旅遊まつり”参加～23日 金沢市友好代表団一行5名(団長、宗廣石川県縫製協会会長)が訪蘇。
- 9月28日 蘇州市中小企業代表団一行5名が来沢。(左～10月3日 掲載記事)
- 10月5日 木越ワカバマザーズ団(ママさんソフト)～10日 一行19名(団長、井沢市議会議員)がソフトボールを指導するため訪蘇。
- 10月9日 金沢冬まつりに芸能団を招待するための先遣団2名(大場吉見金沢冬まつり実行委員会総演出)が訪蘇。
- 10月20日 日中友好国際舞踏競技団一行40名(団長、多川茂雄金沢アマチュア体育舞踏研究会会長)が訪蘇。
- 10月21日 金沢市農業視察団一行28名(団長、山田元市議会議長)が訪蘇、レンコンで交流を深めた。
- 11月3日 中日友好会館落成記念式典参加団一行4名～10日 が、南京市と蘇州市を訪問。(右頁掲載記事)
- 11月3日 金沢市ゲートボール代表団17名(団長、村本恒夫市ゲートボール協会理事長)が、蘇訪。ゲートボールで交流を促進。
- 11月8日 北國新聞友好代表団一行5名(団長、松村長同社常務取締役)が、蘇州日報社を訪問。
- 12月31日 北陸放送(株)と蘇州人民广播电台が、共同で寒山寺と大乗寺の除夜の鐘を、衛星を使って市民に流した。
- 平成8年 蘇州人民广播电台訪日団一行5名(団長、呉生凡蘇州人民广播电台副台長)が、北陸放送と友好を深めるため来沢。
- 1月21日 蘇州市芸能団一行21名が、“金沢ルネッサンス冬まつり'96”に参加。

「南京の中日友好会館落成式に市代表団出席」



11月5日、中国南京市で中日友好会館の落成記念式典が行われ、山出金沢市長、北井市議会議長ら一行4名が、石川県の代表団とともに出席し、日中間の友好促進に多いに貢献しました。

これに先立ち、本市の姉妹都市蘇州市に立ち寄り、章新勝市長と次年度の交流打ち合わせや今後の交流の在り方等について話し合うなど、両市間の末永い友情を誓い合いました。



「ブラジル石川県会館完成！」



5月21日、ブラジル・サンパウロで行われた石川県会館完成記念式典に、金沢市代表団一行6名と金沢市議会議員代表団一行10名が出席し、県内各地から参加した訪問団約160名とブラジルやアルゼンチンから集まった関係者ら、合わせて500名とともに、日本とブラジルの新たな友好拠点の完成を祝いました。



「3姉妹都市市長へ金沢市特別名誉市民証を贈呈」

今年度、姉妹都市への本市代表団の派遣に合わせ、3都市の市長へ金沢市特別名誉市民証が贈られました。

5月のブラジルおよびアメリカ訪問の際、ポルト・アレグレ市のタルソ・ジェンロ市長とパファロ市のアンソニー・マシエロ市長

に、また、11月の中国訪問の際、蘇州市の章新勝市長に、記念品とともに特別名誉市民証が贈られました。

これは、各市長のこれまでの姉妹都市交流に対する功績に対して贈られたものです。



ジェンロ・ポルト・アレグレ市長へ



マシエロ・パファロ市長へ



章・蘇州市長へ

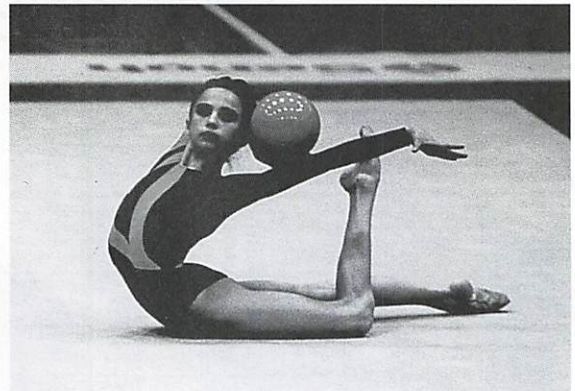
金沢ルネッサンス冬まつり'96

「学術」「文化」をテーマに、金沢が先人から受け継いだ「伝統文化」を様々な角度から掘り起こし、交流させ、新しい「文化」を国の内外に発信してゆこうとする市民の手づくりによるまつりです。



新体操演技会

1月27日、総合体育館において、イルクーツク市、全日本、金沢市選手団の合同練習が行われました。イルクーツク市のオリガ・ブヤノヴァコーチ、全日本の秋山エリカコーチの指導のもと、基本の柔軟運動、バレエ・レッスンなど公開練習を行いました。28日同じく総合体育館において、地元選手団、全日本選手団、イルクーツク市選手団による演技会が行われました。



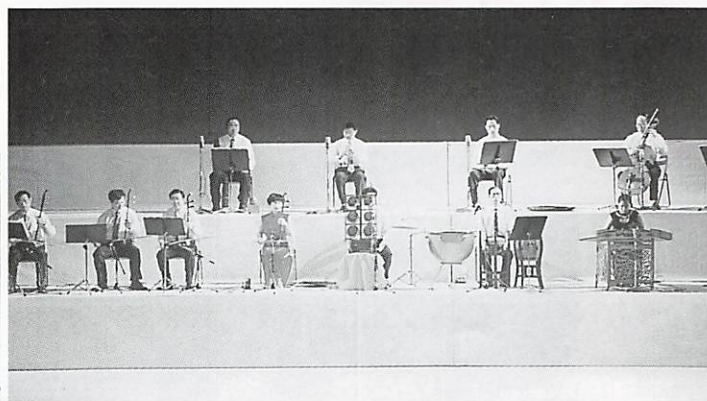
小中学生ふれあい交流

1月26日、イルクーツク市選手団は、木曳野小学校の体育館で全校児童による歓迎を受け、新体操とエアロビクスの演技を披露しました。その後、5年生の各クラスに分かれて、いっしょに折り紙や福笑いを楽しみました。

同日、森本中学校では、蘇州芸能団のメンバーが中国の伝統的な舞踏や笛などを披露しました。そのお返しに、生徒代表によるクラリネットやサクソフォンなどを使った演奏も行われ交流を深めました。



交流の輪は海廊を渡って II



1月26日、27日の2回「芸能の夕べ」が行われました。蘇州市芸能団は、月琴（げっきん）や笙（しょう）、ドラなどの民族楽器による少数民族に伝わる伝統的音楽の演奏、母の愛を探し求める少女の愛らしさを描いた女性2名の舞踏や可愛らしい女の子の歌など盛り沢山の内容で観衆を魅了しました。

そのほか、1月24日には泉野図書館、陽風園と藤陰幼稚園を訪れ、歌や踊りを市民に披露し交流をはかりました。

来まっし金沢ざわざわまつり開催

～外国の遊びと料理を楽しむ～

市民交流としての「来まっし金沢ざわざわまつり」が、1月17日、長町研修館で開かれ、1,000人を超える市民が参加して、在住外人とともに外国の遊びや食べ物を楽しみました。

「食」のコーナーでは、マレーシアの焼そば「ミーコレン」や韓国のお好み焼き「チヂン」、トルコの「ドルマ」などが人気を集め、「遊」のコーナーでは、フォークダンスや外国を題材としたゲームなどが行われました。

また、バングラデシュの「カバディ」やマレーシアの「セパタクロ」など、アジアの国の独特なスポーツも紹介されました。



トピックス

第3回東南・南西アジア交流まつり 開催

第3回東南・南西アジアまつり（主催：東南・南西アジア交流まつり運営委員会、金沢国際交流財団など28団体）が10月7日～8日にわたり、金沢市役所庁舎広場にて開催されました。

会場では各国のエスニック料理や民芸品の販売、各団体の活動紹介、ステージでは各国の民族衣装、スポーツ、タイの結婚式などの紹介や、音楽・歌などのパフォーマンスなど、楽しい催しが行われ、7,000人の市民でにぎわいました。



相互理解へ向けて図書交換進む

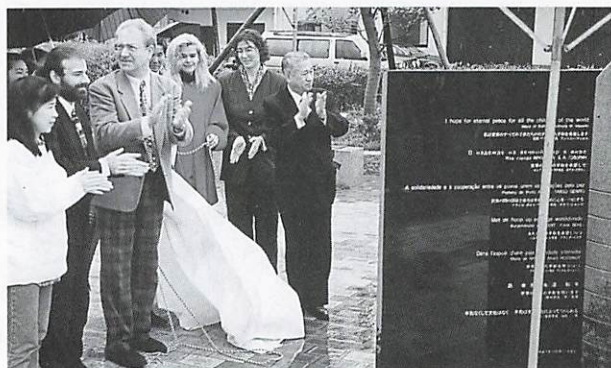
今年度、蘇州市とイルクーツ市の両市との間で、千冊の図書が交換されました。これらは、4月にオープンした泉野図書館の海外情報コーナーに設置され、市民に貸出しされています。

また、現在ポルト・アレグレ市とバファロ市には、本市の図書がそれぞれ贈られており、来年度以降、両市からも本市に図書が贈られてくることになっています。

今後、ナンシー市やゲント市とも図書の交換に向けて検討が始められることになっています。



「平和都市宣言碑」 姉妹都市公園に完成！



戦後50周年及び金沢市平和都市宣言10周年を記念して建立した「平和都市宣言碑」の除幕式が、関係者の見守る中、11月20日午前10時、金沢市の「姉妹都市公園」で厳かにとり行われました。金沢美術工芸大学の酒井平和教授の設計で、材質は、南アフリカ産の黒御影石の一種でペルファーストという石で、形は全体が円筒形で地球を表し、それを真中で二つに切り、片方には「平和都市宣言」を、片方には金沢市長と6姉妹都市の市長の「平和希求メッセージ」を彫り、これら一対で「平和都市宣言碑」としました。

平和都市宣言碑は、高さ2m7cm、厚さ50cm、幅1m60cm。
平和希求メッセージの碑は、高さ1m65cm、厚さ47cm、幅1m25cm。

●その他の国際交流

世界に広がる交流

4 ・ 5 ・ 6 月	4/10	国際ロータリークラブベルギーチーム5名来庁	11 ・ 12 月	11/1	駐日新潟韓国総領事 裴永珍氏一行2名来庁
	4/15	国際交流財団「花見大会」開催		11/23	財団「ながまちふれあいフェスティバル」開催 「カナザワフォトコンテスト展」も開催
	4/17	蘇州市技術研修生4名来庁		11/24	在日カナダ大使館公使ジョセフ・キャロル氏来庁
	4/20	昆山市人民政府副市長一行4名来庁		11/24	「日独青少年指導者セミナー」代表団一行9名来庁
	4/24	中国出版代表団一行7名来庁		12/5	蘇州市商談会来日団一行5名来庁
	4/28 ～5/8	視覚障害者一行3名蘇州市訪問		12/1	財団「冬のお国自慢料理」開催
	6/4	財団「ピースープとセパタクローの交流大会」開催		12/3	財団「手作りクリスマス」開催
	6/8	財団「ロシア交流キッチン」開催		12/10	財団「冬の御国自慢料理会」開催
	6/13	ポーランド・ルブリン工科大学学長夫妻来庁		12/11	国際ロータリークラブ短期交換留学生ハウイ・キャンベル君来庁
	6/16	北陸大学外国人短期留学生（米・中国・韓国・モンゴル）15名来庁		12/21	北陸学院高等学校外国姉妹校校長一行（米・カナダ）7名来庁
7 ・ 8 月	6/22 ～28	「日中ふれあい水墨画展」開催	1 ・ 2 ・ 3 月	1/10	財団・外国人生活意識調査まとまる
	6/26	ブラジル石川県人会会長一行2名来庁		1/15	ドイツ語観光マップ発行
	7/4	米・シアトル市エクスタイン中学校校長夫妻来庁		1/10	財団・市内案内書「補足版ハローカナザワ」作成
	7/7	ジャパソサエティ教育視察団来庁		1/23	蘇州市人民広播電台訪日代表団一行5名来庁
	7/18	蘇州市鉄工機電業界研修生4名来庁		2/7	中国・大連市郷鎮企業投資促進団一行4名来庁
	8/4	江蘇省人民対外友好協会代表団一行5名来庁		2/8	米・ビルトモアホテル社長ビラーリアル氏と総料理長ピコジュー氏来庁
	8/9 ～16	バイカル文化代表団一行41名イルクーツク市訪問		2/20	中国・吉林大学関係者一行4名来庁
	8/21	ナンシー市日仏協会フランソワ・ジャンクロード副会長来庁		2/22	香港高校生「小さな大使」一行12名来庁
	8/23 ～28	金沢市早朝ソフトボール団一行20名イルクーツク市訪問し交歓試合をおこない交流を深める		3/27	ロータリーインターアウトクラブ一行21名蘇州第3中学校訪問
	9/11	イルクーツク市経済産業局長ポポフ氏来庁		3/19 ～23	米田明三氏が盲導犬イザベル号と共に中国の視覚障害の方と友好を深めるため蘇州市訪問
9 ・ 10 月	9/12	「21世紀のため友情計画」海外青年14名来庁	3/20 ～29	大徳中学校一行20名米国エクスタイン中学校訪問	
	9/18	在日本大使館付武官団一行21名来庁			
	10/14	財団「第3回畳の文化を知る集い」開催			
	10/19	財団「第2回日本料理キッチン」開催			
10/18	在米大使館参事官佐藤喜一氏来庁				
10/25	(財)日中技能者交流センター主催「日中経済セミナー」中国人講師6名来庁				



(平和都市宣言碑)

～ 姉妹都市市長メッセージ ～

I hope eternal peace for all the children of the world
 Mayor of Buffalo Anthony M.Masielo

В надежде на вечный мир в мире
 Мэр города ИРКУТСКА Б. А. ГОВОРИН

A solidariedade e a cooperação entre os povos unem os corações pela paz
 Prefeito de Porto Alegre TARSO GENRO

Met de hoop op eeuwige wereldvrede
 Burgemeester van GENT Frank BEKE

Dans l' espoir d' une paix mondiale éternellee
 Maire de NANCY André ROSSINOT

願 世界 永遠 和平
 蘇州市長 章 新 勝

平和なくして文化はなく 平和はまた文化によってつくられる
 金沢市長 山 出 保

私は世界のすべての子供たちのために永久平和を希望します
 米国、バッファロ市長 アンソニー・マシエロ

世界の永遠の平和を希望して
 ロシア、イルクーツク市長 ボリス・ゴボリン

民族の間の団結と協力は平和のために心を一つにする
 ブラジル、ポルト・アレグレ市長 タルソ・ジェンロ

永久の世界平和を希望しつつ
 ベルギー、アントワープ市長 フランク・ビーク

世界の恒久平和を祈りつつ
 フランス、ナンシー市長 アンドレ・ロッシノー

世界の永遠の平和を願います
 中国、蘇州市長 章 新 勝